

第53回全肥商連全国研修会 日程表

総合テーマ：『NEXTアグリ"0"年』 ～農業の復興は需要の創造から～

主催：一般社団法人全国肥料商連合会

協賛：(-財)日本GAP協会、全国土の会、(-社)食と農の健康研究所、

後援：農林水産省

全肥商連九州、全肥商連熊本県部会、全肥商連九州JGAP連携委員会

時間	次 第 ・ 演 題	講 師	(敬称略)
【7月6日(木)】	自 平成29年7月6日(木) 13時00分 開講 (3階 中岳) 至 平成29年7月7日(金) 12時30分 閉講 (2階 白川) 会場：「ホテルメルパルク熊本」		
12:00～	受 付	総合司会：全肥商連熊本県部会 渡 辺 清 司	
13:00～13:30	開 講 式 主催者 挨拶 来賓 挨拶	(一社)全国肥料商連合会 会 長 上 杉 登 農林水産省九州農政局 局 長 金 丸 康 夫 熊本県農林水産部生産経営局局 長 川 口 卓 也	
13:30～15:00	記念講演 演題：「フードチェーン農業 in 九州」	宮 城 大 学 名 誉 教 授 大 泉 一 貫	
15:20～16:50	休 憩 「震災に負けず立派な農業経営を している農業者に聞く」 〈実践発表 & パネルディスカッション〉	≪パネラー≫ (有)内田農場 代表取締役社長 内 田 智 也 (熊本県阿蘇市内牧) 嶋 村 農 園 代 表 嶋 村 兼 次 (熊本県上益城郡益城町) (有)ファーマーズ 代表取締役社長 田 岡 義 康 (神奈川県横浜市) ≪進行役≫ (株)JR東日本企画 地域連携部長 牛 島 晃 ≪アドバイザー≫ 宮 城 大 学 名 誉 教 授 大 泉 一 貫	
16:50～17:10	「くまモン隊」との交流会		
17:30～19:45	懇談会 (3階 高岳) 伝統民謡「ハイヤ節」をお楽しみ下さい	「牛深ハイヤ保存会」の皆様	
【7月7日(金)】	次 第 ・ 演 題	講 師 (敬称略)	
07:45～	受 付	総合司会：全肥商連熊本県部会 徳 永 純 也	
08:30～10:00	記念講演 演題：「食餌性硝酸・亜硝酸塩の 生理的役割について」 副題：「野菜の硝酸塩は人間の健康に必須」 【総括】「肥料・ミネラルで健康社会」	徳島大学大学院医歯薬学研究部 土 屋 浩 一 郎 薬学系教授 (一社)食と農の健康研究所所長 渡 辺 和 彦	
10:15～12:15	休 憩 ≪国際水準認証GAPの普及と促進≫ ◇「GAP(農業生産工程管理)について」 ◇「JGAP認証制度をめぐる状況」 〈パネルディスカッション〉 □既にJGAPに取組んでいる会員会社 からの事例報告、及び九州地区に於ける JGAPの普及・展開を図る	農林水産省生産局農業環境対策課 栗 原 眞 農業環境情報分析官 (一財)日本GAP協会 事務局長 荻 野 宏 ≪パネラー≫ 全肥商連佐賀県部会長 宮 原 茂 行 全肥商連鹿児島県部会 浜 平 博 行 北海道JGAP協議会 井 上 官 ふじのくに豊田肥料JGAP協議会 仲 畑 隆 久 ≪アドバイザー≫ 農林水産省生産局農業環境対策課 栗 原 眞 (一財)日本GAP協会 事務局長 荻 野 宏 ≪進行役≫ (一社)全国肥料商連合会 常務理事 西 出 邦 雄	
12:15～12:30	閉 講 式 次回開催地挨拶		

注：演題、講師並びに時間帯は、変更する場合がありますのでご了承願います。